

第1問

建設業法において、適正な施工を確保するために配置が義務付けられている技術者を何とよいか。

1. 監理技術者・主任技術者
2. 現場代理人
3. 安全衛生責任者
4. 職長

第2問

鉄筋と鉄筋のつなぐ部分を加熱して、軸方法に圧力をかけて接合する工法を何というか。

1. ガス圧接継手
2. 溶接継手
3. 機械式継手
4. 重ね継手

こたえ：1

第3問

斜面や平坦でない土地、低い土地に土砂を盛り上げて、平らな地表をつくる作業を選べ。

1. 切土
2. 盛土
3. 路盤
4. 擁壁

こたえ：2

第4問

わかりやすい作業手順書を作るポイントとして、適切でないものを選び。

1. 簡単な作業は省略する
2. 短く簡潔に書く
3. 予想される危険を注意事項として書く
4. 作業をしなければならない理由を書く

こたえ：1

第5問

リスクアセスメント実施の効果に関して、不適切なものは次のうちどれか。

1. リスクに対する認識を共有することができる。
2. 安全対策について、合理的な方法で優先順位を決めることができる。
3. 作業員は、安全を考えないで作業に専念することができる。
4. 職場全員で「安全」に対する感受性を高めることができる。